



商品の概要

NASに蓄積する高解像度医療データの容量逼迫を、自動でNAS内の利用頻度の低いデータをLTOテープへ移行する仕組みで解消し、省力・省エネ・省コストで安全な長期保存と効率的運用を実現するシステム

特長

- NAS上を監視し、利用頻度が少ないデータをLTOテープへ自動高速アーカイブすることで、NAS容量の逼迫課題を解消
- コンパクトなLTOテープは棚管理により、省スペース+低コストで制限無く容量増加が可能
- LTOテープによるデータ管理は、ネットワークとは切り離れたエアギャップ状態となり、ランサムウェアのリスクからデータを守る
- NASと比べて、同じデータ量を保存した場合、LTOテープのCO2排出量は約4%のみ。さらに、LTO棚管理には電力不要で、環境負荷低減に貢献
- NASからLTOテープへは自動アーカイブになるため、人がはり付く必要なく、省力化が実現
- NASへリトリート後も、一定期間利用しないデータを自動削除

想定される用途

病理標本スキャンデータ/生体医療データ等の高解像化による医療データ急増で、データ保存容量逼迫課題に直面している病院、医学研究所、大学等において、現行データシステムの容量逼迫課題を解決し、大容量医療データを省力・省エネ・省コストで安全且つ効率的に保存管理するシステムとして活用

販売実績

兵庫医科大学、石川県立中央病院

参考価格（税別価格）

4,182,000 円～

※ソフトウェアとハードウェア込みのシステム価格

